

外用鎮痛消炎薬

バンテリン^γ1.0%液

バンテリン^γ1.0%液は、筋肉や関節の痛みをとる成分インドメタシンの濃度を医療用と同じ1.0%に設定し、興和がOTC医薬品として初めて導入したものであります。従来、インドメタシンは皮ふからは浸透しないといわれていましたが、興和の製剤技術により、このインドメタシンを皮ふから直接浸透させることができるようになりました。

これにより、筋肉や関節の痛みをとるインドメタシンを局所からジカに効かせることが可能となりました。

従いまして、本剤を肩、腰、ひじ、ひざ、手足などの痛みのある部位にお使いになりますと、効きめの成分である1.0%のインドメタシンが次々と浸透して、痛みを患部からジカにとってくれます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しないこと

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないこと

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口。
- (3) みずむし・たむし等又は化膿している患部。

3. 長期連用しないこと

👤 相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

- (2) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合

効能・効果

筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、
腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

成分・分量(1g中)

成分・分量	働 き
インドメタシン 10mg	非ステロイド性の鎮痛消炎成分で、筋肉や関節の痛みをとります。
l-メントール 30mg	清涼感を与え、痛みをやわらげます。

〔添加物〕ヒプロメロース、エデト酸Na、亜硫酸水素Na、香料、ジイソプロパノールアミン、マクロゴール、ベンジルアルコール、アジピン酸ジイソプロピル、イソプロパノール、グリセリン

用法・用量

1日4回を限度として適量を患部に塗布する。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を守ること。
- (2) 11歳以上の小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 11歳未満の小児に使用させないこと。
- (4) 目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- (5) 外用にのみ使用すること。
- (6) 1週間あたり50gを超えて使用しないこと。
- (7) 薬剤塗布後の患部をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないこと。

容器の正しい使い方



保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさけ、直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 容器が変形するおそれがあるので、車の中など高温になる場所に長時間放置しないこと。容器の変形により、スポンジ部分の脱落や、液もれがおこるおそれがあるので保管に注意すること。
- (5) 本剤のついた手で、目など粘膜に触れないこと。
- (6) 本剤が衣類や寝具などに付着し、汚れた場合にはなるべく早く水か洗剤で洗い落とすこと。
- (7) メガネ、時計、アクセサリー等の金属類、衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがあるので、付着しないように注意すること。
- (8) 火気に近づけないこと。
- (9) 使用期限(外箱及び容器に記載)をすぎた製品は使用しないこと。

本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間:月～金(祝日を除く)9:00～17:00



Kowa 製造販売元 興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

Y1578 M8K

8X223F